授業科目名	開講年次	開講時期	単位数	時間数	実務経験
フィジカルアセスメント	1年次	後期	1	30	有

科目責任者	山口真依・福原洋子
授業概要	フィジカルイグザミネーション（問診・視診・触診・聴診・打診）による情報収集の方法および収集した情報の分析・判断について学ぶ。また、その内容を記録・報告する方法を学ぶ。
目標	1. 看護実践に必要なフィジカルイグザミネーションの基本技術が正確かつ安全・安楽に実施できる。 2. 系統別フィジカルアセスメントの目的を理解し、観察内容を述べることができる。 3. フィジカルイグザミネーションで得られた情報を分析・判断し、必要な看護援助を考察することができる。 4. フィジカルアセスメントの情報を共有する基本的態度を身につけることができる。

授業内容

回	内容	担当	授業方法
1	ヘルスアセスメントと看護の役割 フィジカルイグザミネーションの基本技術	山口	講義
2	外皮系のアセスメント	山口	講義
3	事例のアセスメント（外皮系）	山口	演習
4	消化器系のアセスメント	山口	講義
5	事例のアセスメント（消化器系）	山口	演習
6	神経系・運動器系のアセスメント	山口	講義
7	事例のアセスメント（神経系）	山口	演習
8	呼吸器系のアセスメント	山口	講義
9	事例のアセスメント（呼吸器系）	山口	演習
10	循環器系のアセスメント	山口	講義
11	事例のアセスメント（循環器系）	山口	演習
12	フィジカルイグザミネーションの実践	山口	演習
13	フィジカルイグザミネーションの実践	山口	演習
14	看護記録演習（経過記録）	福原	演習
15	終講試験	－	－

履修条件	なし
テキスト	系統看護学講座　専門分野Ⅰ　基礎看護学②　基礎看護技術Ⅰ　医学書院 看護がみえる　vol.3　フィジカルアセスメント　MEDIC MEDIA
参考書	根拠と事故防止からみた基礎・臨床看護技術　第2版　医学書院 ナーシング・グラフィカ　基礎看護学②　基礎看護技術Ⅰ　メディカ出版
評価方法・基準	試験（90%）・提出物（10%）　　※この科目は基礎看護学実習Ⅱの履修条件である。